

## 講演会・カンファランス等のご案内

### 北九州地区小児科医会のご案内

#### 第549回北九州地区小児科医会9月例会

日時：2018年9月20日（木）19:00～  
場所：北九州市立商工貿易会館 2階 多目的ホール  
演題：「夜尿症～こんなときどうする?～」  
演者：産業医科大学病院 小児科学講座 斉宮 真理 先生

#### 第550回北九州地区小児科医会10月例会

日時：2018年10月18日（木）19:00～20:30  
場所：北九州市立商工貿易会館 2階 多目的ホール  
演題：「子ども達の受動喫煙と加熱式タバコの  
二次曝露の実態と対策」  
演者：産業医科大学 産業生態科学研究所  
健康開発科学研究室 教授 大和 浩 先生

### 産業医科大学カンファランス・セミナー

#### 産業医科大学小児科セミナー

日時：2018年10月25日（木）18:00～  
場所：産業医科大学大学2号館2階 2208教室  
演題：小児の放射線診断と治療 ～最新の話～  
演者：産業医科大学放射線科 林田 桂子 先生  
産業医科大学小児科 本田 裕子 先生

※9月はセミナーおよび10月はカンファランスはお休みです

### その他講演会などのご案内

#### 平成30年度第1回乳幼児健診登録医療機関研修会

日時：2018年9月25日（火）19:00～  
場所：市立商工貿易会館 2階 「多目的ホール」  
報告：「平成29年度乳幼児健診等結果について」  
演者：北九州市子ども家庭局 子ども家庭部 子育て支援課  
特別講演：「こうすればいい！5歳児健診」  
演者：かねはら小児科 院長 金原 洋治 先生

#### 第415回小倉小児科医会臨床懇話会

日時：2018年9月27日（木）19:00～  
場所：国立病院機構小倉医療センター地域医療研修センター  
演題1：「診断に苦慮した傍結腸内ヘルニアの一例」  
演者：北九州市立医療センター 小児外科 河野 雄紀先生  
演題2：「当科で行っている小児便秘症治療の考え方」  
演者：北九州市立医療センター 小児外科 田口 匠平先生

#### 北九州小児スキンケアセミナー

日時：2018年10月3日（水）19:00～  
場所：リーガロイヤルホテル小倉 3F エンパイア  
特別講演：「小児科医が診る小児アトピー性皮膚炎  
～経皮感作の予防を目指して」  
演者：福岡市立こども病院 アレルギー・呼吸器科  
科長 手塚 純一郎 先生

#### 八幡小児科医会講演会

日時：2018年10月11日（木）18:45～  
場所：千草ホテル  
特別講演：「4種混合ワクチンの今とこれから」  
演者：福岡看護大学 基礎・基礎看護部門  
基礎・専門分野 教授 岡田 賢司 先生

#### 第30回北九州てんかん懇話会

日時：2018年10月19日（金）18:45～  
場所：リーガロイヤルホテル小倉 4F ダイヤモンド  
演題1：「てんかん発作後も脳波所見が増悪し、  
発達が停滞した1例」  
演者：小倉医療センター 小児科 医長 渡辺 恭子 先生  
演題2：「NCSEの診断にASLが有効であった  
1例（仮）」  
演者：九州労災病院 脳神経外科 白水 寛理 先生、  
徳永 聡 先生、芳賀 整先生

#### 第416回小倉小児科医会臨床懇話会

日時：2018年10月25日（木）19:00～  
場所：国立病院機構小倉医療センター地域医療研修センター  
演題：未定

## 保険診療メモ

### 4月の保険改定での変更点いろいろ

今回の保険診療メモは、4月の診療報酬改定で変更になった点のいくつかを記載します。

遺伝学的検査の対象疾患の追加と検査料の細分化が行われました。先天異常症候群、遺伝性自己炎症性疾患、エプスタイン症候群の3疾患が追加になり、現行の3,880点から、処理が容易なもの、複雑なもの、きわめて複雑なもの3種類に変更、それぞれ3,880点、5,000点、8,000点になりました。たくさんの方がいますので、成書をご参照ください。検査の実施に当たっては、個人情報保護委員会・厚生労働省「医療介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」及び関係学会における「医療における遺伝学的検査・診断に関するガイドライン」を遵守してください。

小児入院医療管理料の包括範囲の見直しが行われました。小児入院医療管理料1および2について、その診療実態を踏まえ、「がん拠点病院加算」および「緩和ケア診療加算」の算定が可能になりました。また、小児慢性特定疾病医療費の支給認定を受けている患者については、小児特定集中治療室管理料の算定対象年齢が15歳未満から20歳未満に引き上げられました。

小児かかりつけ診療料の見直しですが、医師の負担を軽減し、一層の普及を図る観点から、在宅当番医制等により地域における夜間・休日の小児科外来診療に定期的に協力する常勤小児科医が配置された医療機関について、時間外の相談対応について、地域の在宅当番医などを案内することでもよいこととすると記載されております。具体的には地域の夜間・休日の小児科外来診療に月1回以上の頻度で協力するか、#8000などの電話相談窓口において、相談対応者として年に1回以上協力したことがある常勤の小児科医です。

入退院支援加算の対象である「退院困難な要因」に、虐待や生活困窮等により入院早期から福祉などの関係機関との連携が必要な状態および小児における退院困難な場合が加えられました。小児加算：200点（退院時1回）です。

小児科療養指導料の対象患者に、医療的ケアが必要な時に該当する患者が追加されました。患者の通学する学校との情報共有・連携を要件とします。

在宅で療養しながら、生活する小児への支援を充実するために、医療的ケアが必要な児においては、長時間訪問看護加算の算定が週1日から、週3日まで拡大されました。乳幼児の訪問看護を推進するために、乳幼児加算の評価が充実されました。すなわち、訪問看護基本療養費などの乳幼児加算を50点から150点に増加する等です。

（福岡県小児科審査員連絡会）

## 役員会報告 (9月6日：木曜日)

### 会員の異動

佐久間孝久先生：平成30年8月21日ご逝去(享年89歳)  
これまでの功績に対して、会から香典を送ることを検討しています。

### 協議事項・報告事項

1. 4・5歳児健診について：  
9月13日に北九州市医師会での母子保健委員会で議案を提案していただき小児科医会から行政への要望書を提出するようになりたいと思っています。
2. 福岡地区小児科医会との懇親会：  
9月29日福岡地区の担当で行なわれます。  
当会からは9名の参加予定です。

### 委員会報告

1. 学術委員会報告：神菌淳司  
今後の講演会の予定です。講演会一覧参照ください。  
10月18日(木)に商工貿易会館にて産業医科大学の大和教授に受動喫煙関連講演を行って頂く予定です。  
11月15日(木)は現在調整中です。  
12月18日(火)はワクチン関連の予定です。
2. こども健康ニュース委員会報告：綾部信彦  
2018年夏号No.63 「おたふくかぜで難聴に！ワクチンで予防しよう！」近日お届けできる予定です。
3. 発達障害療育対策委員会報告：原田博子  
8月29日に行われました第1回多職種講演会には170名(医療関係は52名)の方に参加して頂き、就学相談を含む特別支援教育と施設支援について学ぶ場となりました。